

●みんなの広場

話題、グループ、声などをお寄せください
住所・氏名を書いて広報広聴係へどうぞ。紙
上とく名はかまいませんが、紙面の都合で、
一部割愛させていただくこともあります。

グラウンドを整備
庄瀬小

七十周年記念事業

このほど創立七十周年を迎えた
庄瀬小で、父兄と生徒が協力して
グラウンド整備が行われました。
グラウンドを掘りおこしてパイプ
を埋めたり、遊具を移動したりの
力仕事。
掘りおこされた土の中には、水
はけをよくするために、多くの卒
業生がまいた石炭カラもみられ、
時の流れを感じさせていました。



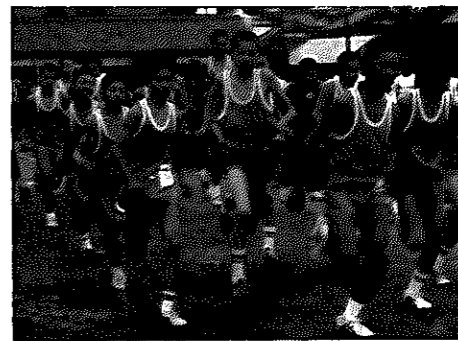
体力づくり……
大鷲中

校内マラソン大会

十一月一日、大鷲中で創立記念
校内マラソン大会が行われました
生徒全員が参加するこの大会も
こととして五回目——この日は、あ



いにくの小雨模様でしたが、みん
な元氣いっぱい走りまわって
ました。
笠島 武校長も飛び入り参加。
走り終わった後で生徒たちから祝
福を受ける一幕も——。



マブナ二万匹放流
釣魚連盟

釣魚連盟が二十年以上も続けて
いるマブナの放流が、ことしも行
われ四万五千匹に育った稚魚約二万



匹が、大通川など四か所に放され
ました。
最近の釣りブームで、大通川を
訪れる市民も多く、ある釣り人の
話では「魚影も濃くなり、ポイン
トによっては尺物も期待できる」
とのこと。ようやく連盟の人たち
の努力が実りつつあります。
なお、魚網での乱獲はしないよ
う、魚をかわいがりましょう。

芽止め玉ねぎの害は？

問い 店頭などで芽止めされた
玉ねぎが売られています。これ
らは当然、薬品でそうされ
ていると思いますが、果し
て安全なものなのでしょうか。
答え 芽止め剤としては、タバ



コノ葉の芽止め剤M H 30が使わ
れているようです。
これを玉ネギの収穫期の一、
二週間前に、百二十〜百五十倍
にうすめて、葉や茎に散布
されています。この薬は、
指定農薬にもなっていないま
せんで、毒性の危険度は低
いものと思います。
県消費生活改善推進員 野内アイ

市井文芸

へ川 柳

どう潜り抜けて来たのかコレラ菌
中村尚治
せつちのいつも進んでいる時計
長井徳市
定退者牛歩にも似て社外に出
大井義雄
サキ横領あの手この手で引っかけ
成田吉子
出品の菊をいたわる菊日和
吉川末吉
先輩と並んで飲む酒酔わぬ酒
保科盛広
人生の逆境に負けず振る
吉川 彰
のろろと怒られてするお手伝い
岡村 清
せつちかな夫婦に丁度よい双子
今井七郎
のろろの奴だがピンタもくれら
れず
米野光雄
年末斗争一呑みにする大蛇が欲し
山岡フミ
現象液に浸され浮き出た赤い嘘
高橋祐四雄
へ俳 句
冷え冷えと更け行く夜の静かさよ
渡辺 勤
へ短 歌
なすできびを売っている女の横顔を
染めてゆくなり夕やけの雲
長井セツ

●みんなの広場

軽やかにステップ踏んで



社交ダンス研究会

踊っている時が一番楽しいとい
う社交ダンス研究会(会長 齊藤
登さん)の紳士淑女たち。
六年前「白根のダンスは全然ダ
メだ」ということから、十人ほど
の仲間が集まり、始めたのが発足
のきっかけ。
練習は毎週木曜日、夜七時から
青年教育センターで。「初めは
相手の足を踏んだり、踏まれたり
の連続だった」とか。
会員は四十五人。近郷の町村か



らの加入者も。「うまいもんで男
女の数は半々です」とはスカウト
部長？
今は、メダルテスト(検定試験
をめざして猛練習中。テストの前
には、新潟のダンスクラブに武者
修業に出かける人も……。
「社交ダンスというと、むずか
しいと考える人が多いようですが
一つのパターンを覚えれば、そん
なにむずかしくないんですよ」と
田中安広さん。

ダンスのほかに、毎年ボリー
ン大会、スキー、キャンプなどを
行って親睦を深めているという
研究会です。
「みんなが楽しく、長く続けて
いける会にしたい」と会長は話し
ていました。
興味のある人は、お気軽に会場
か事務局(☎〇二五三七五―二六
二九・薄田良雄宅)へ。

【会員の声】



高井 三枝子さん

何か習いものでもしようと思っ
てたんだけど、どういうわけか、
このサークルに入ってしまった……
今は、趣味として長く続けてい
きたいと思っています。

ひとりごと

気のあった友
と旅に出るほど
楽しいことはな
い。それも目的
のある旅でなく
フツと行く機会
をみつけて出発する旅である。
そこで「こちらをみて行
かれては」と、いわれれば
その気になって足を向ける
宿の人が「こちらえきたら
ここを見物しなければ」と
いわれれば、自然とそちら
へ足が向く旅である。
ことしも二人で会津への
旅に出た。途中、コロリ観
音に参拝する機会を得た。

コロリ観音、と私

「私は絶対コロリと死ぬ
ようにお願いなんかするものか
私は嫁いびりして、嫁に甘えて
嫁にいじめられて、嫁が甘える
——そんな人間らしい生活がし
たい。そして、嫁の世話にう
いなる。自分を殺してよい
姑なんかになれるもんか」と。

老人に聞いてみた「何をお参り
しましたか」と。声をそろえて
「嫁の世話になりたくないの
コロリと死ぬようお参りにきた
といった。あ……
本を開けば三十代から老後
しつかり考えましようと思っ
ている。ゆううつ私四十年代
ある。ゆううつ私四十年代。
主婦 自分は死ぬまで元氣だと
思っているの、老後のこ
とはあまり考えていない。
やさしい息子、やさしい
嫁に守られ、きれいなおば
あさんになっていて「おば
あさん」と嫁に呼ばれ「ハ
ーイ」と顔に似合わない黄色
い声で返事し、長年かっ
てためたヘソクリをチラリ
嫁にみせびらかして「死ん
だら取りな——」と腹の中
でニタリ、ペロリと理想の
ことを考えている私である
でもね、現実を考えると
ゆううつ、後一か月でまた
一ツ年をとるのである。
やっぱり私もコロリ観音にお
参りするおばあさんになるのか
な。
四十歳代の奥様、今、何を
考えてお暮らしですか、気まま
な旅の好きな人、本の好きな人
お友だちになつて。